

福山民報

福山民報社
福山市津之郷町
津之郷 970-1
TEL 084-952-2662
FAX 084-952-2660



問題発覚から一年：住民不安は晴れず

PFAS原因の特定を！

高濃度の有機フッ素化合物（PFAS）が加茂川上流域で検出されて1年以上経過していますが、未だ原因が特定されておらず、住民の不安は解消されていません。

市民団体が調査実施 処分場周辺で高濃度

今年3月に市民団体が谷尻川周辺にある産廃処分場の排水と河川の合流地点で水質検査を行った結果、直下流約700ng/Lで、指針値の約14倍でした。

市議団はかねてから加茂川上流域に集積する産廃処分場とPFASとの因果関係を指摘していましたが、6月の一般質問で、改めて市が周辺の水質調査を行い、排出源を特定するよう求めました。

健康影響ないと強弁 原因特定「必要ない」

対して市は、農産物への影響について「特別な対策は不要」、飲用井戸水は「基準値を下回っており、健康に悪影響は生じない」、肝心の「排出源特定のための調査は必要ない」という認識です。

PFAS対策技術 積極活用を検討を

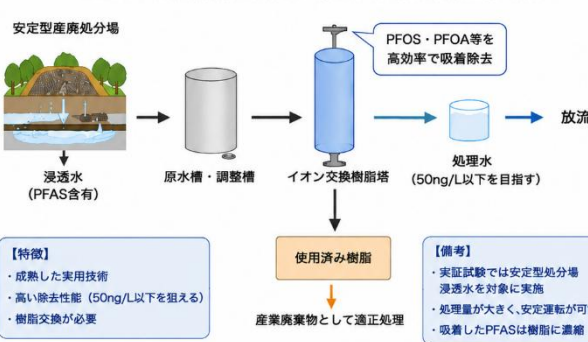
環境省はPFAS問題が社会課題としての認知が広がる中、除去に向けた実証事業を進め、「PFOS等の濃度低減のための対策技術集」を取りまとめました。産廃処分場のPFAS除去技術の開発も進行しています。

しかし、今後の技術の進展があつたとしても、排出源の特定無くして除去はできません。住民不安を払拭するため、一刻も早い原因特定と具体的な手立てが必要です。

イオン交換樹脂による除去

（実証施設：安定型処分場 浸透水）

PFASをイオン交換樹脂に吸着させて除去する、最も実用性の高い手法



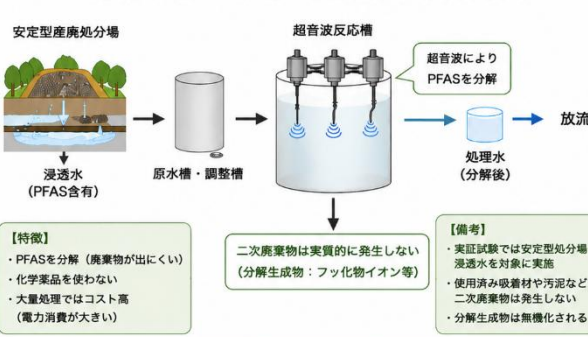
【特徴】
・成熟した実用技術
・高い除去性能（50ng/L以下を狙える）
・樹脂交換が必要

【備考】
・実証試験では安定型処分場浸透水を対象に実施
・処理量が大きく、安定運転が可能
・吸着したPFASは樹脂に濃縮

超音波分解による除去

（実証施設：安定型処分場 浸透水）

超音波のキャビテーション効果でPFASを分解し、無害化する手法



【特徴】
・PFASを分解（廃棄物が出にくい）
・化学薬品を使わない
・大量処理ではコスト高（電力消費が大きい）

【備考】
・実証試験では安定型処分場浸透水を対象に実施
・使用済み吸着材や汚泥などの二次廃棄物は発生しない
・分解生成物は無機化される

平和守り、人を大切にする県政へ！

市民と要求実現へ全力



広島県議会議員 河村ひろ子

みなさん、こんにちは。 河村ひろ子です。

みなさん、政治に望むことは何でしょうか？

地域訪問では「物価高で生活がとても苦しい」という声をたくさん聞きます。

高市政権は消費税の引き下げは棚上げ状態。

ナフサ・資材不足、物価高へのまともな対策はせず、国旗損壊罪、皇室典範の改定など私たちの願いとかけ離れた政治を続けています。

国民の声を一切聞かない姿勢に強い怒りを感じます。

広島県は国の暴走政治から県民の生活を守る役目を果たさなくてはなりません。

しかし、県は国の悪政にほとんど抗議もせず、国の方針に従う政策ばかり続けています。

国には言いなり、 県民には冷たい県政

国からの交付金目当てで、強引に決めた高校の統廃合と学科の改変計画。

疲弊している中小業者への支援よりも大企業に大判振る舞いを続けています。

子ども医療費助成制度の県の助成対象は就学前までで22年間も凍結状態。

全国一多い土砂災害危険か所や生活道路の安全対策は後回しに、大型道路整備は躊躇なく進めています。

なんでも賛成？ オール与党議会

県政に何でも賛成しているのが、日本共産党を除くオール県議・会派です。

補聴器購入補助、35人以下学級の実施、国保税引き下げなどの議会請願を「お金がかかるから」との理由で反対。県民のために奮闘するのが議員ではないのか？あまりの冷たさにも憤りを感じています。

春の県議選まで8か月。何よりも平和を守り、一人ひとりを大切にする広島県に変えていきたい。そしてみなさんと要求実現へ。私も全力で頑張る決意です。



駅前ペンライトデモで平和と憲法守ろうと呼びかける